

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 火 I・水 I・水 II・木 II	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 II (German II)		
対象年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) (火1:L a-c) (水1:P18) (水2:T21B~22A) (木2:T20A~21A)	科目分類 外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:ファーデン・ゲアハルト /Eメールアドレス:g-faden@net.nagasaki-u.ac.jp /研究室: 環境科学部一階 /TEL:095-819-2774 /オフィスアワー:授業の前後			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい 初めてドイツ語を習う学生が、言葉だけでなく、ドイツの社会・生活・文化などにも触れることができるよう配慮します。ドイツ語の学習が契機となって、学生がドイツ語のみならず、ドイツ語圏文化に興味を抱いてくれることを期待しています。</p> <p>授業方法 (学習指導法) ドイツ語の ABC から始まり、文法の順を追って次第に程度を高めながら、ドイツ語の基礎を学習します。練習問題を通じて文法の基礎を身につけます。ビデオと映画も利用します。</p> <p>授業到達目標 日常的な場面ですぐ使える表現の学習。</p>			
授業内容(概要) / 授業内容 授業内容(概要) 基礎文法事項と簡単な会話。			
第1回 第2回 前期の復習 第3回 接続詞 第4回 命令法 第5回 形容詞の変化 第6回 動詞の過去形 第7回 過去分詞 第8回 関係代名詞 第9回 受動態 第10回 第12回 会話の練習 第13回 第14回 まとめ 第15回 全授業の総括			
キーワード			
教科書・教材・参考書	ドイツこころのふるさと-ビデオで学ぶメルヘンと伝説 (朝日出版社)		
成績評価の方法・基準等	定期試験 (80%)、授業への貢献度 (20%)		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			